

# Java新世代への期待と 新しいJavaコミュニティ

---

日本Javaユーザグループ準備会  
丸山不二夫

# Agenda

---

- Javaの現在
  - これまでの取り組み
  - コミュニティのコミュニティ
  - 三つの閉じず
    - 地域に閉じず
    - 技術に閉じず
    - Javaに閉じず
  - オープンソースのコミュニティの一翼
  - JJUGの目的
-

# Javaの現在

---

- 誕生から12年、エンタープライズの基幹から携帯まで、中核的な開発言語の一つ。
  - コモディティ化が進む一方で、言語仕様・パッケージは拡張され、Javaは変化し拡大を続けている。
  - Java とそれ以外のIT技術の接点は、ますます広がっている。
  - Java の利用は、成長期・安定期を経て、オープンソース化をきっかけに、今また、新しいフェーズに突入しようとしている。
-

# これまでの取り組み

---

## □ 2005年

Java10周年を記念して、Sun + wakhok  
でのJava 全国セミナーの展開

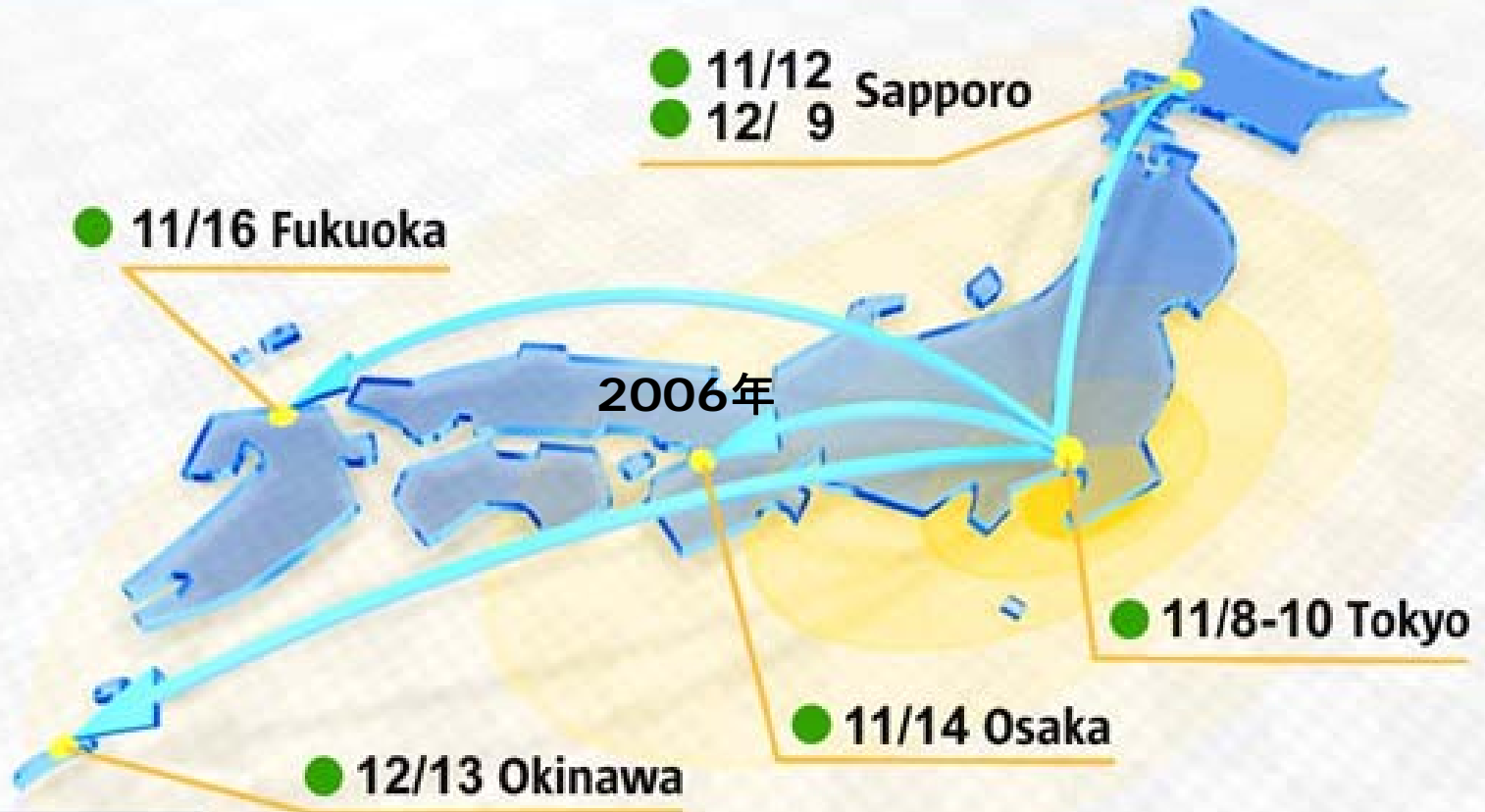
## □ 2006年

前年の取り組みをベースに、全国で、地方の  
Javaコミュニティの立ち上げ支援

地方のJavaコミュニティ作りを、  
この間、重視して取り組んできた。

# 2005年

## Java Seminar 全国シリーズ



# Java Seminar in Sapporo

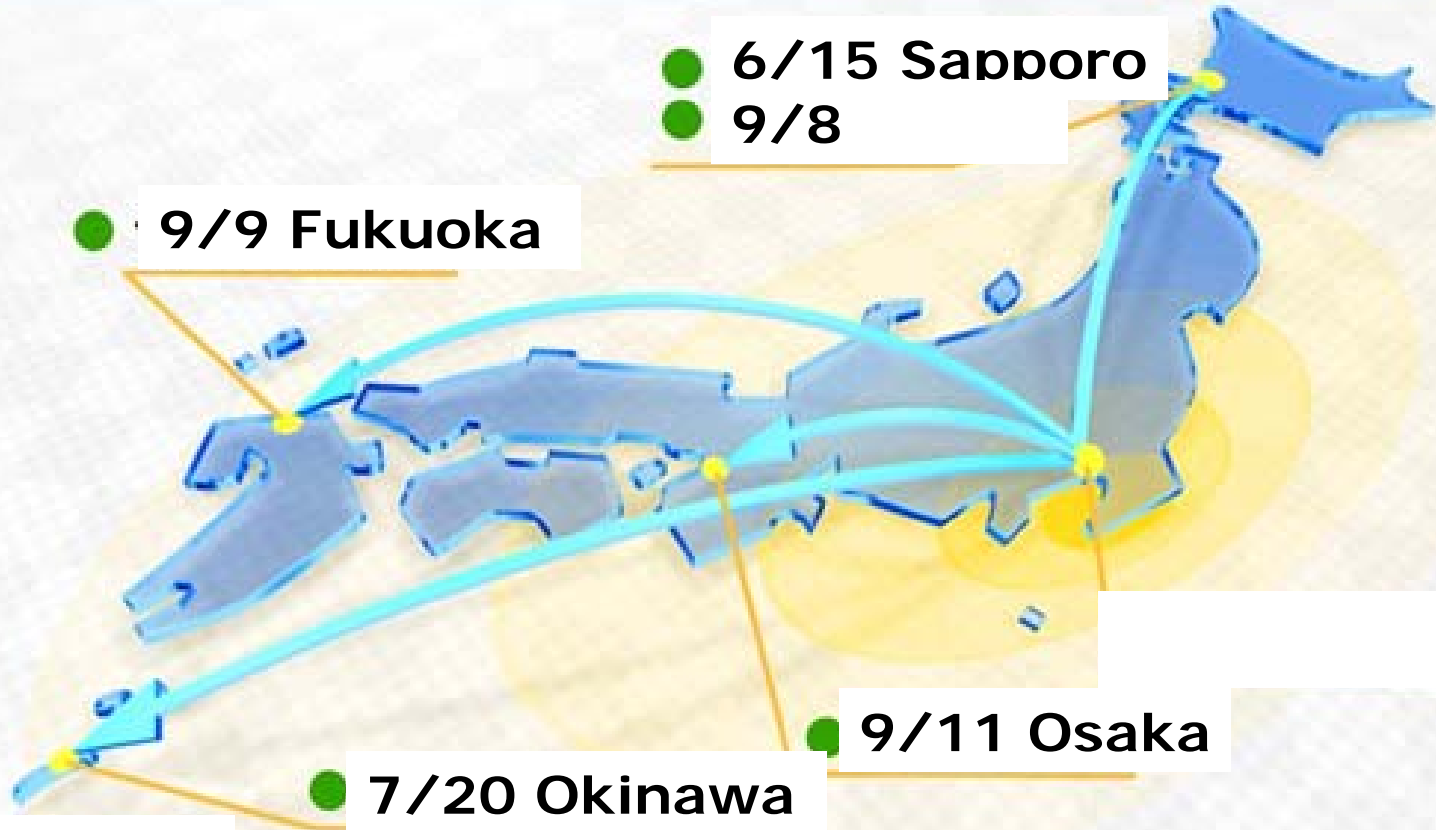
2005年11月12日

---

- 「SOAとは何かを考える」  
丸山 不二夫（稚内北星学園大学）
  - Composite Application Development Using JBI  
Mark Hapner（Sun Microsystems）
  - Moving to EJB 3.0: A Roadmap to Success  
Mike Keith（Oracle）
  - Shale: The Next Struts?  
Craig McClanahan（Sun Microsystems）
  - .....
-

2006年

# Java Community 組織



# フェースtoフェース 「夜学」

夜学 in 沖縄, あしびうなあ 那覇



# コミュニティのコミュニティ

---

- 日本 Java ユーザグループは、Java を共通の関心として様々な形態で組織された、様々な**コミュニティのコミュニティ**です。
- 私たちは、Java ユーザの**フェースtoフェース**の結びつきを、コミュニティの**基礎**と考えます。
- 私たちは、Java を学び経験を交流する大小の Java コミュニティを、積極的に全国に組織します。
- 私たちのコミュニティは、こうして作られた大小の**コミュニティの自由な連合体**です。

# 三つの「閉じず」

---

- 地域に閉じず
  - 技術に閉じず
  - Javaに閉じず
-

# オープンソース・コミュニティの 一翼としての、Javaユーザーグループ

---

- 去年、発表された、Java のオープンソース化は、Java の大きく拡大した戦線を、あらためてまとめ上げて、新しい方向に牽引する大きなきっかけになると私たちは考えています。
- 日本 Java ユーザグループは、それ自身、オープンソースのコミュニティの一員として、オープンソースのムーブメントの一翼を担います。
- 私たちは、全国でも、地域でも、多様なオープンソースのコミュニティと積極的に交流します。

# JJUGの目的

---

- 日本 Java ユーザグループは、Java 技術の向上・発展と一層の普及・活性化を目指します。
  - 私たちは、産業界との協調と連携を強め、日本のIT業界が Java の実力を高めることを目標とします。
  - 私たちは、新しいビジネスモデルの創出、新しい開発スタイルの探求等を通じて、Java 技術者の社会的経済的な地位の向上を目指します。
-

# 当面の活動方針

---

- Java 技術に関する情報を発信する Web サイトを運営
- Java 関連技術者が交流するためのメーリングリストを運営
- 初級・中級の技術者を対象とした「Java 基礎セミナー」を開催
- 地方の Java 関連開発者コミュニティと連携した「全国行脚セミナー」を開催
- 春、秋に全国イベント「Java コミュニティ・カンファレンス」を開催
- 形式にこだわらない勉強会兼交流会である「夜学」の実施